

観光客ら不安な足止め

台風で外出できず

ホテルの民謡シヨールなど楽しむ

強い台風7号の影響で南ぬ島石垣港は終日閉鎖となり、石垣島に観光で訪れていた多くの旅行者がホテルに缶詰め。大手ホテルやリゾート施設などではホールを開放して外出できない観光客のために、民謡シヨールやミニシアター、民具づくり教室を実施するなど、台風の中でも観光客を楽しませようとするさまざまな取り組みを行った。

このうち、ホテル日航八重山(俗務員総支配人)では、修学旅行で大阪から訪れている常翔学園中学校(北尾

「島人ぬ宝や」涙そうそうなどを披露。生徒のリンクエストでBEG INの「オジー自慢のオリオンビール」が飛び出すと、「ビールを飲んだことあるのか」と笑いが起る場面もあった。

生徒らは「安里屋ユ



台風の影響で島内観光が行えず、民謡シヨールでモトヤを踊りながら楽しむ常翔学園中学校の生徒ら。12日午前、ホテル日航八重山



土産店での買い物や散策を楽しんだ観光客ら。12日午前、ユーグレナモール

12日に帰宅予定だった太田泰弘さん(34)と恵美子さん(31)は「何をしようか特に考えていなかったが、いつ帰れるか少し不安」と苦笑。神奈川県から訪れた渡邊則雄(58)八重子さん(53)夫婦は「波照間島に行こうとしていたが船が欠航して残念。1週間の滞在で八重山の風景や景観を見ることができた。今日はホテルの中でゆっくり過ごします」と話した。

ンタ」に合わせて太鼓をたたき、指笛を教わるなど、八重山の音楽を堪能。河端美樹さん(3年)は「沖繩の音楽が好きなので体験できて楽しかった」。牧野大輝君(同)は「リズムをとることが難しかった。外に出られないのは残念だけど、修学旅行が延びてうれしい」と話した。

また、ホテル内では観光客が持ちこたに外を眺めており、夫婦で東京都から訪れ、